

■白雲台団地建替事業(2期)の実施方針等に関する質問に対する回答

No	公表資料名称	頁	第	小項目			質 問	回 答
1	実施方針	11	1	1	11		提案による工期の短縮を可能とするとありますが、工期短縮は加点要素となるのでしょうか？	入札公告時に公表する落札者決定基準にて示します。
2	実施方針	25	2	6	2		「審査委員会は原則として公開する」とありますが、公開方法を教えてください（見学出席等が可能なのか）	審査委員会は原則として公開ですが、令和4年2月8日に開催した「第1回下関市PFI事業審査委員会（白雲台団地建替事業（2期））」において、事業者選定に係る公平性を確保する必要があることから、第2回以降の委員会については非公開とすることとなったため、公開の予定はありません。

■白雲台団地建替事業(2期)の実施方針等に関する意見に対する回答

No	公表資料名称	頁	第	小項目			質 問	回 答
1	実施方針	27	2	7	2		物価スライドの調整基準日は提案書提出時にして頂く様、お願い致します。	詳細は入札公告時に公表する特定事業契約書(案)にて示します。
2	実施方針	36	別紙 1				調査リスクのマークが事業者グループのみになっていますが必要と思われる場所を適切な方法で調査しても着工後に想定外の事案が判明する可能性も有りますのでこの点ご考慮お願い致します。	詳細は入札公告時に公表する特定事業契約書(案)にて示します。
3	要求水準書(案) ＜建替住宅等整備関連業務編＞ (別添資料4)基本計画図						提案書作成前には敷地や土質、既存構造物、埋設物の調査が十分に出来ません。その為、落札後の調査で想定外の事案が判明し、安全や構造物補強等の為に追加で仮設や構造物、配管等が必要になる可能性があります。その場合には追加精算をお願い致します。また全ての場所を試掘調査する事は出来ませんので工事開始後に判明する可能性もあります。この点もご考慮お願い致します。	用地リスクについては、実施方針36頁及び38頁のリスク分担表に記載のとおりです。なお、詳細は入札公告時に公表する特定事業契約書(案)にて示します。
4	要求水準書(案) ＜建替住宅等整備関連業務編＞ (別添資料10)地質調査図						2期工事建設予定地のボーリングデータが無く、入札時に1期工事のボーリングデータを参考にして傾斜地であるB棟建設地の支持層を推定し積算する事は不可能です。その為、提案時に我々が想定した支持層の深さを明記しますので落札後に実施したボーリング調査の結果と想定深さに差異のある場合には実施精算をお願いします。また一般的なボーリング調査本数(建物内4ヶ所)を見込んでおきますが追加で調査が必要になった場合には精算をお願い致します。	要求水準書(案)＜建替住宅等整備関連業務編＞別添資料10に示す地質調査図との相違が明らかになった場合の対応を含め、詳細は入札公告時に公表する特定事業契約書(案)にて示します。 後段のボーリング調査本数については、ご意見として承ります。